

平成28年度名古屋市立大学芸術工学部入学者選抜試験
実技試験の問題と答案例および講評について

■前期日程

評価のポイント(募集要項掲載)「描写力(対象を正確に把握できるか)を中心に評価します。」

問題(120分)

配付されたCDケースとCD-R1枚と色紙を、自由に構成し、鉛筆で描写しなさい。

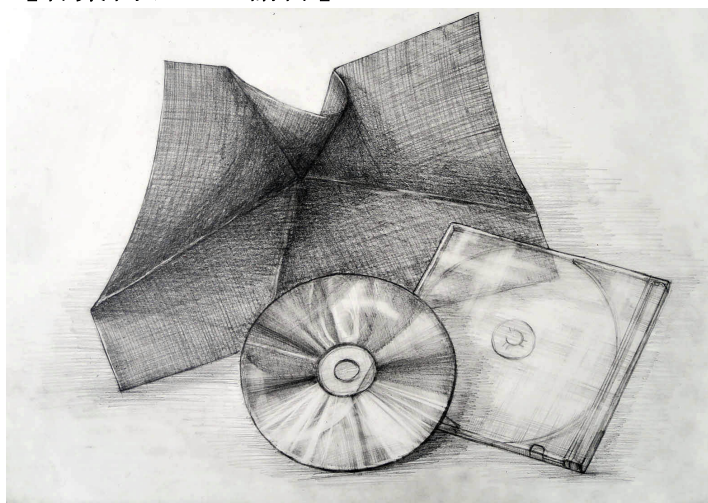
[描写対象物]

- ・CDケース 1個
- ・CD-R 1枚
- ・色紙(赤色) 1枚

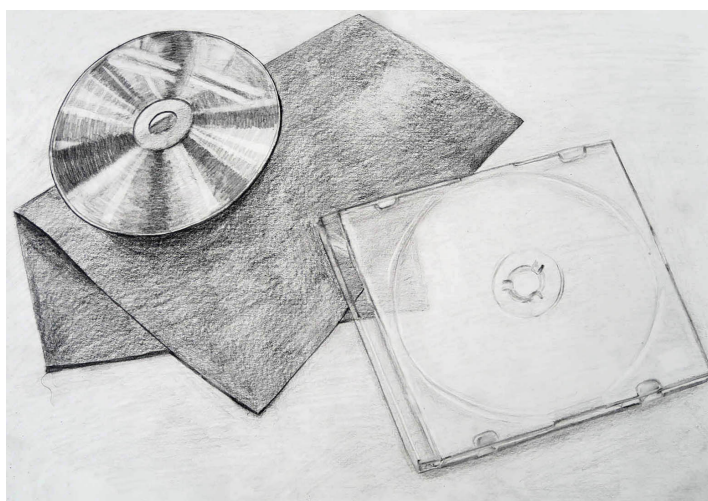
[条件]

- ・描写対象物はすべて描くこと
- ・CDケースは閉じた状態でも開いた状態でもかまわない。
- ・色紙は切断以外であれば自由に加工してよい
- ・持参した鉛筆で描くこと(色鉛筆は使わないこと)
- ・解答用紙は、縦に使用しても横に使用してもかまわない

[答案例および講評]



ところどころに描写の曖昧さが見受けられるものの、意図的にモチーフを立ち上げた状態を構成して描いたようにも見える。この構成と、細部まで観察した描写が相まって、画面に独特のリズムが生まれている。



CD-R、CDケースの形の歪み、色紙の調子の定着具合、これらモチーフが設置されている状況等、気になる点がいくつか見受けられるが、全体的に細部まで観察しながら質感を描き分けようとした努力が感じられた。

■後期日程

評価のポイント(募集要項掲載)「発想力・表現力(想像力や柔軟なアイデアの表現)、描写力(対象を正確に把握できるか)等を評価します。」

問題 I (120 分)

配付された枡に水を入れた状態を想定し、これと配付されたスプーンを、机の上に自由に配置し、鉛筆で描写しなさい。

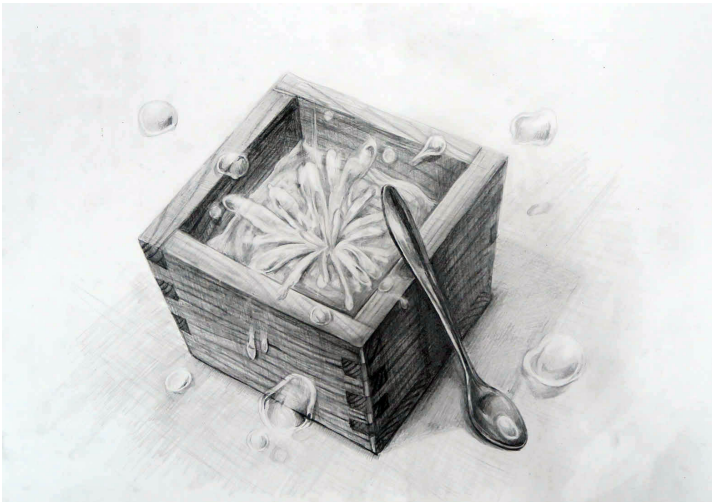
[描写対象物]

- ・ 枡 1 個
- ・ 金属製スプーン 1 本
- ・ 想定した水

[条件]

- ・ 描写対象物はすべて描くこと
- ・ 枡, スプーンは加工しないこと
- ・ 想定する水の量, 状態はすべて自由とする
- ・ 持参した鉛筆で描くこと(色鉛筆は使わないこと)
- ・ 解答用紙は, 縦に使用しても横に使用してもかまわない

[答案例および講評]



大胆に俯瞰した構図と枡から吹き出す水のドラマチックな演出が、発想力と表現力を感じさせる。スプーンのプロポーションに難があるものの、木材・金属・水の描き分けも的確だった。

問題Ⅱ（180分）

ある学校に生徒が集まる屋内の広い場所がある。ここに設置する「みんなのテーブル」をデザインし、それが設置されている様子を、周囲の空間とともに解答欄Aに描写しなさい。

また、デザインした「みんなのテーブル」の趣旨文（120字程度）を解答欄Bに、大きさ、材質など仕様を説明する図（文字を使用してもよい）を解答欄Cに、それぞれ記しなさい。

[条件]

- ・「みんなのテーブル」は、テーブルとしての機能を持つ、生徒どうしの関係を豊かにする家具であることとし、テーブル以外の家具や機器を含めてもよいこととする
- ・「みんなのテーブル」は、大きさ、材質、彩色などすべて自由とし、設置する空間の仕様、材質なども自由に想定することとする
- ・解答にあたっては、解答欄Aには色鉛筆を、解答欄Bには鉛筆を、解答欄Cには鉛筆を、それぞれ用いること
- ・解答用紙は縦に使用すること

[答案例および講評]



樹の周りに「みんな」が集まって語らうという発想が秀逸で、「屋内」や「家具」というイメージを大きく超えるスケール感も評価された。色鉛筆での描画の練習をもっとしておいてほしかった。